

2025年 3 月期
第4四半期
決算補足説明資料

目次

四半期別業績推移（四半期別連結損益計算書） 1

四半期別セグメント別業績推移 2

2025年5月12日
株式会社理経

四半期別業績推移（四半期別連結損益計算書）

（単位：百万円）

前連結会計年度	2024年3月期 中間実績	2024年3月期 通期実績
売上	4,961	12,131
売上総利益	1,061	2,793
販売費及び一般管理費	1,085	2,225
営業利益	△ 23	568
営業外収益・費用	△ 8	△ 52
経常利益	△ 32	516
特別利益・損失	△ 1	△ 1
税引前四半期利益	△ 33	514
税金費用	40	131
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 74	382

2023年 4月～6月 実績	前年同期比	2023年 7月～9月 実績	前年同期比	2023年 10月～12月 実績	前年同期比	2024年 1月～3月 実績	前年同期比	2024年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
2,570	7.9%	2,390	-8.2%	2,677	21.6%	4,492	45.0%	12,131	18.0%
503	9.2%	557	-8.1%	645	31.7%	1,086	38.7%	2,793	19.4%
562	5.3%	522	4.5%	569	4.9%	570	4.7%	2,225	4.9%
△ 58	-	35	-67.0%	76	-	515	116.3%	568	158.9%
△ 1	-	△ 7	-	4	-	△ 48	-	△ 52	-
△ 59	-	27	-74.7%	80	-	467	95.1%	516	134.2%
0	-	△ 1	-	0	-	0	-	△ 1	-
△ 59	-	25	-76.2%	80	-	467	99.0%	514	280.3%
33	-	8	-156.8%	45	-	45	-369.2%	131	92.8%
△ 92	-	17	-85.7%	34	-	422	67.6%	382	471.8%

（単位：百万円）

当連結会計年度	2025年3月期 中間実績	25年3月期通期 見込（3/17修正）
売上	9,618	18,800
売上総利益	1,560	
販売費及び一般管理費	1,154	
営業利益	406	1,010
営業外収益・費用	△ 25	
経常利益	381	910
特別利益・損失	△ 24	
税引前四半期利益	356	
税金費用	185	
当期純利益	171	
非支配株主に帰属す中間(当期) 純利益	3	
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	168	520

2024年 4月～6月 実績	前年同期比	2024年 7月～9月 実績	前年同期比	2024年10月 ～12月実績	前年同期比	25年1月～3 月（実績）	前年同期比	2025年3月期 通期実績	前期比（通 年）	進捗度(通期 予算比)
5,293	106.0%	4,324	80.9%	4,185	56.3%	4,921	9.6%	18,725	54.4%	99.6%
724	43.7%	836	50.1%	763	18.2%	1,207	11.1%	3,532	26.4%	-
576	2.4%	578	10.7%	627	10.1%	635	11.4%	2,417	8.6%	-
147	-	258	634.9%	136	78.7%	571	10.9%	1,114	96.1%	110.3%
△ 2	-	△ 24	-	△ 1	-	△ 69	43.2%	△ 94	82.3%	-
145	-	235	755.8%	135	68.5%	503	7.5%	1,019	97.4%	112.0%
△ 4	-	△ 21	-	0	-	0	-	△ 24	-	-
141	-	214	730.3%	135	68.5%	503	7.5%	994	93.2%	-
129	-	55	-	85	-	52	15.5%	323	145.4%	-
11	-	158	799.0%	49	43.0%	450	6.7%	670	75.3%	-
0	-	△ 3	-	△ 4	-	△ 3	0.0%	△ 9	-	-
11	-	155	783.4%	46	31.9%	447	6.0%	661	72.8%	127.2%

前年同期比 マイナス比増減は「-」で記載

翌連結会計年度	25年3月中 間期予算	25年3月通 期予算
売上	7,300	19,600
営業利益	△ 110	800
経常利益	△ 140	770
親会社に帰属する四半期純利益	△ 220	460

当連結会計年度におきましては、連結売上高は187億2千5百万円（前年同期比54.4%増）となりました。損益面では、営業利益は11億1千4百万円（前年同期比96.1%増）、営業外費用では支払手数料が子会社においてコミットメントラインの枠増額により7千万円を計上したことにより1億4百万円となり、経常利益は10億1千9百万円（前年同期比97.4%増）、特別損失として投資有価証券評価損2千4百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は6億6千1百万円（前年同期比72.8%増）となりました。

四半期別セグメント別業績推移

(単位：百万円)

前連結会計年度		2024年3月期 中間実績	2024年3月期 通期実績
システムソリューション	売上	1,393	3,804
	営業利益	△ 74	117
ネットワークソリューション	売上	704	1,840
	営業利益	△ 56	109
電子部品および機器	売上	2,863	6,486
	営業利益	106	341
合計	売上	4,961	12,131
	営業利益	△ 23	568

(単位：百万円)

当連結会計年度		2025年3月期 中間実績	25年3月期通 期実績
システムソリューション	売上	1,564	3,729
	営業利益	△ 84	27
ネットワークソリューション	売上	659	1,784
	営業利益	△ 19	92
電子部品および機器	売上	7,394	13,212
	営業利益	510	994
合計	売上	9,618	18,725
	営業利益	406	1,114

前年同期比 マイナス比増減は「-」で記載

翌連結会計年度		26年3月期中 間見込	26年3月期通 期見込
システムソリューション	売上	1,860	3,760
ネットワークソリューション	売上	540	2,250
電子部品および機器	売上	4,900	13,590
合計	売上	7,300	19,600
営業利益		△ 110	800

2023年 4月～6月実績	前年同期比	2023年 7月～9月実績	前年同期比	2023年 10月～12月実績	前年同期比	2024年 1月～3月実績	前年同期比	2024年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
672	-	720	-	650	-	1,760	-	3,804	-
△ 76	-	1	-	△ 35	-	226	-	117	-
354	-	349	-	389	-	745	-	1,840	-
△ 32	-	△ 26	-	19	-	146	-	109	-
1,542	-10.4%	1,320	11.6%	1,637	35.8%	1,985	53.0%	6,486	20.0%
47	-52.9%	59	6.1%	91	127.7%	143	332.3%	341	49.3%
2,570	7.9%	2,390	-8.2%	2,677	21.6%	4,492	45.0%	12,131	17.9%
△ 59	-18.9%	35	-67.2%	76	-243.8%	515	115.9%	568	158.7%

(当第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織変更に伴い、「システムソリューション事業」に属していた事業の一部を「ネットワークソリューション事業」に移管しております。2024年3月期のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しておりますため、システムソリューション事業とネットワーク事業の前年同期比は記載しておりません。)

2024年 4月～6月実績	前年同期比	2024年 7月～9月実績	前年同期比	2024年 10月～12月実績	前年同期比	2025年 1月～3月実績	前年同期比	2025年3月期 通期実績	前年同期比 (通期)
605	-10.0%	959	33.2%	793	22.0%	1,371	-22.1%	3,729	-2.0%
△ 102	-	17	1600.0%	△ 45	-	158	-30.1%	27	-76.9%
196	-44.6%	463	32.7%	239	-38.6%	884	18.7%	1,784	-3.0%
△ 68	-	49	-	△ 50	-	162	11.0%	92	-15.5%
4,492	191.3%	2,902	119.8%	3,151	92.5%	2,665	34.3%	13,212	103.7%
318	576.6%	191	223.7%	232	154.9%	251	75.5%	994	191.5%
5,293	106.0%	4,324	80.9%	4,185	56.3%	4,921	9.6%	18,725	54.4%
147	-349.2%	258	637.1%	136	78.9%	571	10.9%	1,114	96.1%

当連結会計年度概要

システムソリューションにおきましては、サーバなどの民間向けシステムの大型案件がありましたが、前年度は九州地区で複数の大学向け案件が好調だったため、売上高は37億2千9百万円（前年同期比2.0%減）となり、また、経費の増加及び利益率の高いシステム開発案件の遅れにより、営業利益は2千7百万円（前年同期比76.9%減）となりました。

ネットワークソリューションにおきましては、インフラ設備向けワイヤレスネットワーク構築の需要が旺盛で、高速度長距離無線LANシステム案件が増加しましたが、前年度は大型案件の設置サポート、保守の前連結会計年度からのずれ込みがあったため、売上高は17億8千4百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益は9千2百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

電子部品及び機器におきましては、連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて前期受注分の防衛省向け航空機用部品、エンジン修理案件及びVVRシミュレータ案件等が売上に貢献するとともに、防衛予算の増額に伴う需要増により好調に推移し、売上高は132億1千2百万円（前年同期比103.7%増）、営業利益は9億9千4百万円（前年同期比191.5%増）となりました。